

万博× 地域コンテンツ 自慢大会

参加
無料

2024年8月1日（木）14:00-17:00
ミーティングスペースAP大阪茶屋町 ROOM H+I

第一部 Inputセッション 万博と地域情報の発信

「万博と地域連携への期待」

2025 年日本国際博覧会協会 広報・プロモーション局 地域・観光部 地域連携課
参事 瀬戸口 強一 氏

「大阪・関西万博において活用される多言語翻訳技術について」＜オンライン＞

総務省 国際戦略局 技術政策課 研究推進室

「万博を契機とした地域の魅力発信、インバウンド旅行者最新動向」

WAmazing株式会社 代表取締役CEO 加藤 史子 氏

第二部 Pitch セッション 万博×地域コンテンツ自慢大会

万博を活用した地域コンテンツ発信プランのプレゼンテーション及び観光・地域
活性化・情報発信の有識者によるディスカッション

登壇者：けいはんな万博2025運営協議会（けいはんな学研都市）、
八尾市、三木市 ほか（全5団体で調整中）

第三部 交流会

参加者による交流会（名刺交換会）。
情報交換やネットワークづくりにご活用下さい。



大阪・関西万博公式キャラクター
ミヤクミヤク

第一部 講演内容詳細

「万博と地域連携への期待」

大阪・関西万博は、社会課題を解決する活動を通じた地域への貢献が期待されています。本講演では、すでに動きだしている様々な事例を紹介し、万博開催中の活動、万博終了後のレガシーなどを議論する契機としていただきます。

「大阪・関西万博において活用される多言語翻訳技術について」＜オンライン＞

大阪・関西万博には、世界中から多数の方々が来場されることが予想され、多言語翻訳技術を活用しながら、言葉の壁から解放された万博体験を実現することが期待されています。本講演では、これまでの多言語翻訳技術に係る研究開発・社会実装の取組や、大阪・関西万博での活用シーンについてご紹介します。

「万博を契機とした地域の魅力発信、インバウンド旅行者最新動向」

大阪・関西万博を契機に、各地域が主体性をもって地域の魅力発掘・磨き上げ・情報発信を行い、万博を訪れるインバウンド旅行者による経済効果と大阪・関西を中心とした世界へのブランディング価値を最大化するためにはどうすればいいか、2024年インバウンド旅行者の最新動向と2025年への未来予測を元に解説します。

申込方法

以下の宛先、記載事項をご確認の上、メールにてお申込みください。
後日、「お知らせメール」により申込結果をお知らせします。

(1) 宛先

renkei-kikakukinki@soumu.go.jp

(2) 申込記載事項

件名：「地域コンテンツ流通促進講習会参加申込み」

本文：参加者の氏名、メールアドレス、電話番号

(会社(団体)所属の場合は、参加者の会社(団体)名・部署名も記載下さい)

申込期限：令和6年7月25日(木) 17時まで

※定員になり次第、締め切らせていただきます(定員50名)

※個人情報については、今回の講習会の参加に関する手続きのほか、今後のコンテンツに関するセミナー等のお知らせのみに使用し、第三者に開示・提供・預託は行いません。

会場アクセス

大阪市北区茶屋町1-27
ABC-MART梅田ビル8階

- 阪急線「大阪梅田駅」より徒歩1分
- JR線「大阪駅」御堂筋北口より徒歩3分
- 大阪メトロ御堂筋線「梅田駅」より徒歩3分



連絡先

総務省 近畿総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課

TEL：06-6942-8584

E-mail：renkei-kikakukinki@soumu.go.jp

